

文化情報学研究科 博士課程（前期課程）入学試験要項

1. 募集する課程・専攻・コースおよび募集人数

課 程	専 攻	コ ー ス	募 集 人 数
博士課程（前期課程）	文化情報学専攻	文化資源学コース 言語データ科学コース 行動データ科学コース データ科学基盤コース	秋・春実施の全入試を 含めて30名

※ 標準修業年限は2年です。

※ 文化情報学研究科では、職業を有している等の事情により、標準修業年限である2年間では大学院の教育課程の履修が困難な場合に限り、最長6年間で計画的に教育課程を履修し、修了する長期履修学生制度があります。申請方法等の詳細はP.203を参照してください。

2. 出 願 資 格

- (1) 大学を卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者、および2024年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2024年3月末日までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (10) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月末日までに満22歳に達するもの。

ただし、上記(6)、(8)～(10)による出願希望者は、出願前に出願資格の認定が必要です。

認定のため、当該者は「入学試験出願資格認定審査調書」（本学所定用紙 *ホームページからダウンロード）、最終学歴の卒業証明書および成績証明書、志願理由書（様式自由）を添付し、2023年11月17日（金）～11月24日（金）までに文化情報学研究科事務室へ提出すること（郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。11月24日必着）。文化情報学研究科は提出された書類にもとづいて出願資格の認定を行い、認定審査の結果を12月8日（金）に本人現住所宛に郵送します。

※ 入学試験に合格した者で、2024年3月末日までに「出願資格の要件を満たさなかったものは入学を許可しません。

3. 試 験 会 場

同志社大学京田辺校地京田辺キャンパス（京田辺市多々羅都谷1-3）で実施し、教室および集合時刻は受験票送付時に指示します。

4. 出 願 受 付

受付期間 2024年1月19日（金）～1月26日（金）（郵送の場合は、締切日消印有効）

ただし、土曜日・日曜日は受け付けません。

受付時間 9：00～11：30、12：30～17：00

受付場所 文化情報学研究科事務室（〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3）

郵送出願の場合

必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の「宛名ラベル」を使用してください（宛名ラベルは、本学ホームページから出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます）。普通郵便のものは責任を負いません。

※出願受付後、受験票を志願票記載の本人住所宛に郵送します。

5. 試 験 日 時 ・ 科 目

専 攻	試 験 日	10:00	～	12:00	13:00	～
文化情報学	2月17日(土)			基礎科目		口頭試問

- 学科試験「基礎科目」と出願時のTOEIC®LISTENING AND READINGテスト/TOEFL iBT®テストスコア（100点満点換算）ならびに「口頭試問」により、選考します。
- 「基礎科目」の出題範囲の詳細は、7. 「出題範囲」を参照のこと。
- 口頭試問では、研究計画書に基づくプレゼンテーションと、専門分野に関する質疑応答を行います。プレゼンテーションにはMicrosoft PowerPoint®などのプレゼンテーションソフトを使用してもかまいません。

6. 特別推薦制度（※文化情報学部「学部・奨励学生」対象）

2023年度の文化情報学部「学部・奨励学生」は、学科試験「基礎科目」の受験免除を申し出ることができます。TOEIC®LISTENING AND READINGテスト/TOEFL iBT®テストのスコアシートの提出期限を2024年3月29日（金）17時とします。

希望者は「特別推薦制度利用申請書」を出願書類と一緒に提出してください。試験日当日は、「口頭試問」のみ受験します。

※上記申請書は文化情報学研究科事務室で交付します。

※「6. 特別推薦制度」を利用する場合の注意点

学科試験「基礎科目」の点数は、入学後奨学金の選考等に用います。免除された場合でも受験しておくことが望まれます。この場合、基礎科目の点数は、入試の合否判定に用いません。

TOEIC®LISTENING AND READINGテスト／TOEFL iBT®テストのスコアシートの提出期限を2024年3月29日（金）17時とします。

（必要なスコアシートの詳細については、次頁の8. 出願書類を熟読すること。）

7. 出 題 範 囲

「基礎科目」は、文化情報学の基礎となる文化とデータサイエンス等の基礎学力を問うもので、データサイエンス科目および文化科目（小論文）から各1題が出題され、合計2題を解答します。それぞれの出題範囲は以下の通りです。

・データサイエンス科目

『改訂版 日本統計学会公式認定 統計検定2級対応 統計学基礎』（日本統計学会編）東京図書、2015の内容を中心に出题する。

・文化科目

文化を取り巻く諸問題に関する小論文形式での論述問題を出题します。出題されたトピックに関する背景知識をどの程度有しているか、そして設定した問題を論理的に展開できているかについて評価を行います。普段から文化に対して関心を持って接することが重要となります。

8. 出 願 書 類

<p>入 学 志 願 票 (本 学 所 定 用 紙)</p>	<p>「志願票記入上の注意」にしたがって記入してください。</p> <p>入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。</p> <p>(1) 金融機関から納入する場合 (ゆうちょ銀行およびATMは不可)</p> <p>大学院志願票① — 写真票② — 受験票⑤ —</p> <p>本学へ提出 (写真票②に取扱金融機関収納印のないものは出願を受理しません。)</p> <p>振込依頼書③……………入学検定料を納入した金融機関が保管します。</p> <p>入学検定料領収証④…取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。</p> <p>(2) コンビニエンスストアから納入する場合</p> <p>大学院志願票① — 写真票② — 受験票⑤ —</p> <p>本学へ提出 (写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません。)</p> <p>※コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および入学検定料領収証④を使用しません。</p>
<p>外 国 語 能 力 等 に 関 する 報 告 書 (本 学 所 定 用 紙) *ホームページからダウンロード</p>	<p>志願者本人が自身の外国語能力に関する評価および当該外国語に関する能力検定試験受験状況を記載してください。</p>
<p>TOEFL iBT®テストまたはTOEIC®LISTENING AND READINGテストのスコアシート</p>	<p>(1) 2022年3月以降に受験した試験の成績通知書の原本 (オリジナル) を提出してください。コピー (Webサイトからダウンロードし、印刷されたものを含む) は受け付けません。</p> <p>(2) TOEFL iBT®テストのスコアを利用する場合、Educational Testing Service (ETS) からの直送によるOfficial Score Report (Institutional Score Report) または受験者に送付されるTest Taker Score Report原本のいずれかを提出してください。直送する場合の同志社大学のコードは、「7078」です。なお、Test Dateスコアのみを出願スコアとして活用します (MyBest™スコアの利用はできません)。</p> <p>(3) TOEFL iBT® Home Edition (IHTOEFL iBT® Special Home Edition) で取得したスコアは利用できません。</p> <p>(4) TOEIC®LISTENING AND READING テストのスコアを利用する場合、公式認定証 (Official Score Certificate) *の原本を提出してください。 (デジタル公式認定証を用いての出願は認めません。)</p> <p>※公式認定証とは、試験実施団体 (一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) が発行する紙の認定証を指します。発行方法は、試験実施団体にお問合せください。</p>

	<p>(5) 提出されたスコアは出願締切日の17時までに到着したものを有効とします(直送による提出の場合は、出願期間開始前に到着したのも有効です)。直送する手続きをしたにも関わらず、出願締切日の17時までに本学へスコアシートが届かなかった場合、出願は受理されません。出願期間に余裕を持ったかたちで直送の手配をすることをおすすめします。なお、スコアシートの到着状況に関する問い合わせには応じられません。</p> <p>(6) スコアシート等の返却を希望する場合は、「返却希望」と記載したメモや付せんを添付してください。</p>
成績証明書	出身大学長証明のもの(大学の課程で修得した全科目の成績および単位数を記入のもの)。
卒業(見込)証明書等	<p>出身大学長証明のもの。</p> <p>「2. 出願資格(2)」による出願に限り、卒業(見込)証明書として下記の書類を提出すること。</p> <p>(1) 学位をすでに授与された者は学位記の写し、または学位授与証明書</p> <p>(2) 学位取得見込みの者は下記の書類</p> <p>① 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書</p> <p>② 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書(申請を受理された者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)</p>
写真1枚	<p>出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真(タテ3cm×ヨコ2.4cm:自動車運転免許証用と同サイズ)を写真票②の所定の欄に貼付してください。(裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください。)</p> <p>なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に利用します。</p>
宛名シール2枚(4片) (本学所定用紙)	2連のシール2枚ともに志願票記載の本人現住所を記入してください。
研究計画書 (本学所定用紙) *ホームページからダウンロード	<p>博士課程(前期課程)において希望する研究計画を記入してください。</p> <p>また、入学後、研究指導を希望する教員・コース名を記入してください(第3希望まで)。記入に際しては本研究科ホームページ「研究室紹介」を参照してください。(文化情報学研究科ホームページ: https://www.cis.doshisha.ac.jp/gs/staff)</p> <p>※第1希望とする指導教員に出願前に必ず連絡をし、研究内容等について説明を受けてください。</p>

※ 上記の書類をとりそろえ、文化情報学研究科事務室へ提出(郵送)してください。

※ いったん受け付けた書類は一切返還しません(語学力を証明する書類は除く)。

※ 出願受付後は志望研究科、専攻および希望コースの変更はできません。

9. 合格者発表

2024年2月26日(月)

受験者には合否通知を本人現住所宛に速達で郵送します。

合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。

10. そ の 他

長期履修学生制度について

文化情報学研究科での履修において、職業を有している等の事情により標準修業年限(博士前期課程2年)を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望される方は、所定の申請手続きがありますので、2023年12月1日(金)までに、文化情報学研究科事務室までお問い合わせください。

[1] 対象者

- ・ 職業を有している方
- ・ 育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な方
- ・ その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると文化情報学研究科長が認めた方

[2] 長期履修期間

長期履修の期間は、1年を単位として、3年以上6年まで認める。

[3] 長期履修学生の学費

- ① 授業料 標準修業年限までの合計額を長期履修許可年限で除した額
- ② 教育充実費 標準修業年限の間は、所定の額
標準修業年限を超えた学期以降は、半額

詳細はP. 268 を参照してください。

「入学検定料および納入方法」、「障がい等のある受験生の受験に際しての要望について」、「入学手続」は P. 265 を参照してください。